　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　那社協第　４１号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和5年4月13日

　那覇市社会福祉法人等施設関係各位

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人

那覇市社会福祉協議会

会長　新　本　博　司

～ちゅいネットなは～参加の手引書（入門編）のご活用について

謹啓、日頃より社会福祉施設の経営を通し、地域福祉課題の対応にご尽力を賜り、感謝申し上げます。

さて、令和2年度～令和4年度の3年間、沖縄県福祉部福祉政策課の所管において、沖縄県社協、今帰仁、西原、那覇市社協の4社協をモデルに、小規模法人ネットワーク化

（ちゅいしいじい）事業を実施してきました。

那覇市社協では、地域における福祉課題に対して社会福祉施設の専門性や、施設機能を活用して福祉課題解決の仕組みづくりに28法人が連絡会に参画して取り組んで参りました。

本モデル事業から得られた取り組みの集大成として、標記の手引書（入門編）を、市内の400有余の施設に推進することを目的に作成しました。

これは、2040年には高齢者一人を1.5人の若者世代が支えていかなければならない少子高齢社会においては、地域の社会福祉施設が地域貢献の身近な施設の担い手として、地域の拠り所になれることを目指しています。

本モデル事業は終了となりますが、是非とも、本会を事務局として、今後も社会福祉施設が、地域の関係機関の方々と連携し邁進してまいります。

ちゅいネットなはへの参加施設として、ご入会（裏面に掲載）をお待ちしています。

また、この手引書作成において、下記の法人様に検討部会へご参画頂きました。作成されました各施設の皆様には、業務多忙の中貴重なお時間を割いて頂き感謝申し上げます。

記

～ちゅいネットなは～参加の手引書（入門編）策定検討部会委員（順不同）

①沖縄県社協地域福祉部主任　根路銘夕貴氏②ニライカナイ　事務局長　豊村英氏

③ペリー福祉会理事長　賀数博氏　　　　　④ゆうなの会　法人運営部次長　金城満氏

⑤そてつの会施設長　盛島光司氏⑥正清会副理事長　久田護雄氏、法人本部長　大城盛博氏

謹白

～ちゅいネットなは～とは ちゅいは、ちゅいしいじいの略（人と人とが助け合いの心で）ネット（複数法人と関係機関が連携）し、なは（支え合いの那覇市にしていきましょう）の意味

　問い合わせ先

　那覇市社会福祉協議会地域福祉課　ちゅいネットなは担当（神田貞幸、山城章）

　☎０９８（８５７）７７６６　FAX 098（857）6052　メール1101tyui@nahasyakyo.org